

研究所だより 7月号

くろしお

発行:黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-3850

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/>

第1回外国語活動学習会

楽しい授業を見せてくれた
大方中学校の生徒の皆さん、
全員参加で学習会の開催に
ご協力いただいた大方中学校の
先生方、ありがとうございました。



台風が近づく中、黒潮町内外の多くの先生方に参加いただき、盛大に外国語の学習会を開催することができました。

広島大学教育学研究科 准教授 兼重 昇先生による、小学校外国語活動と中学校外国語科をつなぐ視点での授業とご講演、黒潮町が課題としている小・中連携の重要性を提起していただきました。

小学校と中学校は確かに学習方法も内容も違っていました。中学校になると、文法も大事になってきて久しぶりに中学校の外国語の授業を見た小学校の先生は、驚いたかもしれません。だからといって、小学校で同じことをしなさい、ということではないのです。兼重先生のお話によると、小学校では、これまで通り英語に楽しく触れ、外国語に慣れ親しむ活動をしていけばよいということです。

今回の短い時間の中では、まだ疑問をもたれている方もいるかもしれません。10月にまた、兼重先生に御出でいただくことになっています。(現在日程調整中です。)兼重先生が次回、そこのところをもう少し詳しくお話しくださるそうです。次回もたくさんのご参加、お待ちしております。

学力向上委員会オープン講座

日時 平成24年7月24日(火) 13:30~16:40

場所 黒潮町保健福祉センター 2F 大ホール
黒潮町入野2019-1(0880-43-2836)

講師 筑波大学附属小学校 教諭 二瓶 弘行 先生

* 駐車場は入野小学校をお借りしています。入野小学校から歩いてお越しください。

日 程	
13:30~13:45	開会
13:45~14:30	講師による授業
	教科: 国語
	児童: 入野小学校6年生
14:30~14:50	休憩
14:50~16:30	講演
	(質疑応答を含む)



第2回外国語活動学習会

西部教育事務所の山本千代指導主事を講師に迎え下記の日程で
第2回外国語活動学習会を開催いたします。

外国語は苦手で自分が前に立って授業をするのはまだまだ抵抗があったり、ALT中心の授業
になってしまったり、外国語活動に困っている先生も多いと思います。

2学期からはALTさんも変わります。デジタル教材の使い方や授業のネタを一緒に勉強して
2学期からの外国語活動をより楽しいものにしませんか。

日 時 8月 27日(月) 13:30～14:40
場 所 黒潮町入野小学校
内 容 Hi friends! デジタル教材の活用
ワークショップ

* 参加申し込みは教育研究所 中屋(0880-55-3190)までご連絡ください。
町内の先生方には、先日学校に配布した申込書で申込みいただいても構いません。



研修だより

「若者学びなおしと自立支援事業」幡多地区連絡会

7月3日(火) 四万十市中央公民館

高知県における若年無職業者等の現状は厳しく、若年無職業者・不登校児童生徒は増加傾向にあります。
若者サポートステーション、補導センター、福祉事務所、民生児童委員、高等学校、ハローワーク、ジョ
グカフェ等の関係機関が中卒・高校中退時の進路未決定者へ就学や就労に向けた支援についての連絡会に
出席しました。

内容

(1) 高知県における「若者学びなおしと自立支援事業」について

高知県生涯学習課

(2) 黒潮若者サポートステーションにおける支援の現状等について

NPO法人 青少年自立援助センター

- ・若年無職業者・不登校児童生徒は増加傾向にある。
- ・中卒・高校中退時の進路未決定者へ就学や就労に向けた支援をする。
- ・「若者はばたけネット」(学校からの切れ目ない支援ネットワーク)の周知と利用
- ・若者の未就学・未就労者にはソーシャルスキル・キャリアスキルトレーニングが必要な例が多い。
- ・学習・パソコン・職業セミナーなどでスキルを身に付け、地域行事に参加し社会に出やすくする。
- ・**地域・からの情報提供を増やすために地域・関係機関への事業説明の機会を作してほしい。**
- ・**教育と福祉をつなぐ**
- ・顔つなぎの重要性
 - ・若者に信頼のある人からの誘導で関係性がよくなる。
 - ・関係機関の重ね合わせが大事
 - ・対象者・支援者同士をつなぐ(交流事業)

各機関からたくさんの意見が出されました。ごく一部しか報告できなくて申し訳ないです。
未就学・未就労の若者を作らないために、小学校・中学校にもやるべきことがあるはず…
一緒に考えていきましょう。